



特集

# 国道3号岡垣バイパス

2月3日(土)全線開通

## 2車線から4車線へ

地域の皆さんにご協力をいただきながら進めてきた、国道3号岡垣バイパス4車線化の整備事業。工事が間もなく完了し、2月3日に全線開通します。事業のこれまでの経緯や4車線化の効果について紹介します。

問い合わせ 都市建設課

### 町の悲願だった 岡垣バイパス4車線化

国道3号は北九州市門司区から福岡市、熊本県を経て鹿児島県に続く道路で、全長500km強の国道です。このうち岡垣バイパスは、北九州市と福岡市を結ぶ国道3号の中で、唯一の2車線区間であり、慢性的な交通渋滞のほか、対面通行により交通事故が発生する危険性が高い区間でした。そのため、バイパス上で事故が発生した際は車両が立ち往生し、迂回路が渋滞することで、緊

急車両の通行や路線バスの定時運行に影響するなど、道路利用者だけでなく、住民生活にも大きな影響を及ぼしていました。

バイパスの4車線化を望む声が高まる中、町は平成28年度に近隣自治体(宗像市・福津市、水巻町、遠賀町)と連携して「国道3号岡垣バイパス4車線化整備促進期成会」を設立。早期事業化に向けた陳情を行い、平成30年3月に4車線化事業が決定しました。その後も早期完成に向けた要望活動を継続し、令和6年2月3日に開通することとなりました。

昭和49年12月

昭和51年度

昭和53年度

平成2年7月

平成3年度

平成14年度

平成17年3月

平成23年度

●岡垣町山田～宗像市武丸(区間11.3km)の都市計画決定

●岡垣バイパス事業化

●岡垣バイパス事業工事が着手

●岡垣町山田～宗像市武丸(区間11.3km)の暫定2車線開通

●暫定2車線開通に伴い、事業を一旦停止

●4車線化事業着手

●事業区間の一部4車線化開通(区間1.3km)

●一部4車線化の完了に伴い、事業を一旦停止



▲一部4車線化の工事を行う山田高架橋



▲暫定2車線開通された岡垣バイパス

## 4車線化の工事

岡垣バイパス4車線化の工事は、平成30年度に国の直轄事業として予算化され、その年の12月には事業の着工式が盛大に執り行われました。

主な工事内容はバイパス上り線（北九州方面）の整備で、トンネル2カ所の掘削と高架2橋の架設、また、側道からバイパス上り線、下り線（福岡方面）に接続するランプの工事でした。

▲城山トンネル内の工事の様子



▲上畑高架橋の工事の様子



工事は国土交通省九州地方整備局北九州国道事務所が行い、令和2年度には岡垣トンネル、令和4年度には城山トンネルが貫通しました。

その間、両トンネルを結ぶ上畑高架橋や野間高架橋の架設が完了しました。また、野間ランプや山田ランプの接続工事も順次行われ、令和6年2月に完了することになります。整備に要した予算は約87億円でした。



一般車両が走行する車線のすぐ側で工事を行いましたので、国道3号の走行車線と工事現場をしっかりと分けて、安全対策に気を配りました。ドライバーの皆さまや地元のご協力により、無事に工事を進めることができました。

北九州国道事務所  
建設監督官  
木村 拓 さん



▲野間ランプの工事の様子

平成28年8月

●国道3号岡垣バイパス4車線化整備促進期成会設立

平成28年11月

●第1回期成会要望活動（九州地方整備局・福岡県）

平成29年8月

●第1回期成会要望活動（国土交通省）

平成30年度

●残り（区間14km）の4車線化事業着手

平成30年12月

●事業着工式

令和元年11月

●野間・山田フルランプ化着手

令和2年8月

●岡垣トンネル貫通

令和4年6月

●上畑高架橋上部工架設完了

令和4年7月

●城山トンネル貫通

令和4年8月

●野間高架橋上部工架設完了

令和5年7月

●第14回期成会要望活動（国土交通省・財務省）

令和5年8月

●第8回期成会要望活動（九州地方整備局・福岡県）

令和6年2月

●4車線開通式  
●野間・山田フルランプ化完了



▲九州地方整備局への要望活動



▲事業着工式の様子



▲国土交通省への要望活動

## 4車線化の効果

国道3号岡垣バイパスの4車線化には、主に次のような効果が期待されています。

### 【交通安全性の向上】

対面交通や車線の絞り込み区間が無くなるため、交通事故が減り、より安心して道路を利用できるようになることが期待されています。

### 【交通混雑の緩和】

4車線化と合わせ、野間・山田ランプがフルランプ化したことにより、岡垣バイパスへの交通転換が促され、周辺道路の混雑が解消されることが期待されています。

### 【強い道路ネットワークの構築】

車線が増えることで、立ち往生する車両が発生した場合も交通機能が確保され、緊急車両などの走行が可能になります。

これにより、災害にも対応できる強い道路ネットワークが構築され、町の安心安全な暮らしの一翼を担う効果が期待されています。

### 【経済・観光の発展】

福岡市、北九州市からの人流・物流ルートが強化されることで、経済の活性化や観光振興の高まりが期待されています。

より便利で、安心した生活ができるようになるね



## 4車線化のさまざまな効果に期待

現役の頃は通勤で国道3号を利用しており、渋滞に備え、不便を感じながら、朝早く家を出ていました。4車線化により、事故の際はもちろん、慢性的な渋滞も解消されると思います。また、野間・山田ランプのフルランプ化で、岡垣バイパスへの乗り降りも便利になりますね。

国道3号と町のアクセスも良くなるため、町へ向かう緊急車両が通りやすくなるほか、朝夕の通勤が分散されます。これにより町内の道路の交通量が減り、児童生徒の登下校時間帯の危険性が減るなど、町民の安心につながるとしています。

また、町の産業や観光が活性化し、この町に住む人が増えたらいいなと思います。そして、地域の担い手としてコミュニティに参画してもらえればうれしいです。私は長年町に住んでいますが、多岐にわたる4車線化の効果に期待しています。



自治区長 会長  
石田 隆男 さん

## 救急の現場まで、より早く、より安全に

医療機関までの搬送は一刻を争うため、幹線道路を走行しますが、経路は道路の幅員や交通量、工事や通行止めを考慮して決定しています。

岡垣町を含む遠賀郡からの緊急搬送は、北九州方面に向かうことが多く、実際の搬送の際、国道3号をよく利用します。現在は前方を走行している車両に進路を譲って頂き、徐行しながら通過するため、交通渋滞を引き起こす懸念がありました。4車線開通後は、前方の車両も車線変更ができるようになるため、安全性の向上と搬送時の時間短縮につながると期待しています。

そのため開通後は、国道3号の利用頻度も上がることが予想されます。後方からサイレンが聞こえた際は、車線変更へのご協力をお願いいたします。



遠賀郡消防本部救急課長  
鈴木 信悟 さん

## さらなる利便性の向上を 目指して

国道3号岡垣バイパスの整備は完了しますが、現在、福岡県が2本の県道を整備しています。国道3号岡垣バイパス野間ランプと公園通り付近を結ぶ延長0.8kmの原海老津線バイパスと、岡垣バイパスの岡垣パーキング付近と国道495号の黒山三叉路付近を結ぶ延長1.5kmの岡垣宗像線バイパスです。

これらの県道整備により、周辺道路の交通の円滑化や国道3号へのアクセスの向上、広域的な物流の円滑化や沿道の土地利用促進などの効果が期待されています。



▼原海老津線バイパスの工事の様子

## 開通に向けたイベントも実施

岡垣バイパスの4車線化事業を広くPRするため、事業期間中は、トンネル工事を現地で見学したり、開通前の道路をウォーキングしたりするなどさまざまなイベントが開催されました。

イベントに参加した人は、この時々にはできない貴重な体験をしたほか、改めて道路の役割や重要性を知る良い機会になりました。

## これからも、ずっと

新たに建設されたトンネルや高架橋の顔となる銘板。岡垣・城山トンネルの銘板は、麻生太郎自由民主党副総裁に揮毫いただきました。完成した銘板は、門司町長自らの手で現地に設置しました。

また、上畑・野間高架橋の銘板を岡垣中学校と岡垣東中学校の美術部の生徒にデザインしていただきました。町の特性やイメージをカラフルな色で表現した銘板が、両高架橋に掲げられています。



▲実際に設置された銘板



▲令和5年8月に催されたウォーキングイベント



▲トンネルの銘板を設置する門司町長



▲高架橋の銘板披露式で記念撮影をする両中学校の美術部の生徒

## 道路が拓く未来に期待して



岡垣町長  
門司 晋

開通を迎えるにあたり、まずは、これまで事業に携わられた国土交通省九州地方整備局北九州国道事務所の皆さまに厚く感謝申し上げます。平成30年度の工事着手以降、新型コロナウイルス感染症の拡大による現場対応など、工事に際し多大なるご尽力をいただきました。

また、地方負担金として事業費の一部を財政支援いただいた福岡県や事業促進にご協力いただいた町民の皆さま、多数の関係者の皆さまに対し、お礼を申し上げます。

国道3号は、私たちにとって重要な生活道路であり、北九州都市圏と福岡都市圏を結ぶ幹線道路でもあります。この度、念願でありました岡垣バイパスの4車線化事業が完了し、2月3日16時から全線開通します。この4車線化がもたらす効果は多岐にわたり、岡垣町をはじめ近隣地域の活性化につながることを期待しています。

今後は、この貴重な都市基盤を中心として、将来にわたり住み続けることのできる魅力あるまちづくりを推進してまいります。

## 共に永く寄り添う道路として

国道3号岡垣バイパスが4車線として開通を迎えるにあたり、建設・管理を担当する事業者として、これまでご協力・ご支援をいただいた岡垣町の皆さまに、深い感謝と心からのお祝いを申し上げます。

さて、岡垣バイパスは、都市計画決定された昭和49年から実に半世紀近くを経て完成を迎えることとなります。

岡垣バイパスは、これまで岡垣町の皆さまにウォーキングイベントに参加いただくなど、親しんでいただいていたましたが、50年、100年、さらにその先もずっと岡垣町の皆さまと共に歩いていくこととなります。

われわれ国土交通省としましても、皆さまに安全にご利用いただけるよう、開通後の道路の管理をしっかりと行ってまいります。

今後とも、岡垣町が発展し、岡垣町の皆さまの生活がますます豊かなものになりますことを祈念し私の挨拶とさせていただきます。



国土交通省九州地方整備局  
北九州国道事務所長  
掛田 信男 さん